

エグゼクティブステアリング 取付要領書

このたびはBUANJAPAN「エグゼクティブステアリング」をお買い上げいただきありがとうございました。本書は「エグゼクティブステアリング」を取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

尚、ステアリングホイールの取り付けは必ず専門知識のあるショップや整備工場等で行ってください。

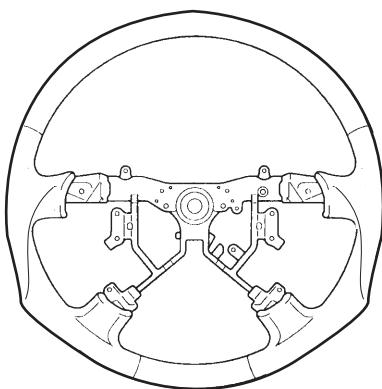
品名

品名

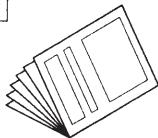
■エグゼクティブステアリング

構成部品

①



②



No.	品名	個数
①	エグゼクティブステアリング	1
②	取付要領書	1

取付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特に守りいただきたいことを次のマークで表示しています

⚠ 警告 ……警告事項を守らないと生命の危険、または重大な傷害につながる恐れがあります

⚠ 注意 ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています

☞アドバイス ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

- (1) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリュー等の紛失や混乱がないように部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、部品に傷を付けたりしないよう取り扱いに注意して作業を行ってください。
- (2) 本書で指示した以外の車両部品を取りはずさないでください。
- (3) 車両部品の傷付き防止のため、作業前にビニールシートを準備し、取り付け作業は必ずビニールシートの上で行ってください。また、取り付け作業時には、車両部品に傷を付けないよう充分注意してください。

取り付け作業を行う前に

- (1) 車両のフロントタイヤが直進状態である事を確認し、水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) ホーン、エアバッグシステム、クルーズコントロール、ステアリングスイッチ等の機能に問題が無い事を確認してください。
- (3) イグニッションスイッチがOFFになっている事を確認し、バッテリーのマイナスターミナルをはずしてください。

△ 注意

- ・バッテリーのマイナスターミナルをはずしてから、90秒間は作業を始めないでください。
エアバッグシステムは、バックアップ電源を備えている為、90秒以内に作業を開始するとエアバッグが展開する可能性があります。
- ・作業中はエアバッグモジュールの側方に身体をおいて作業してください。

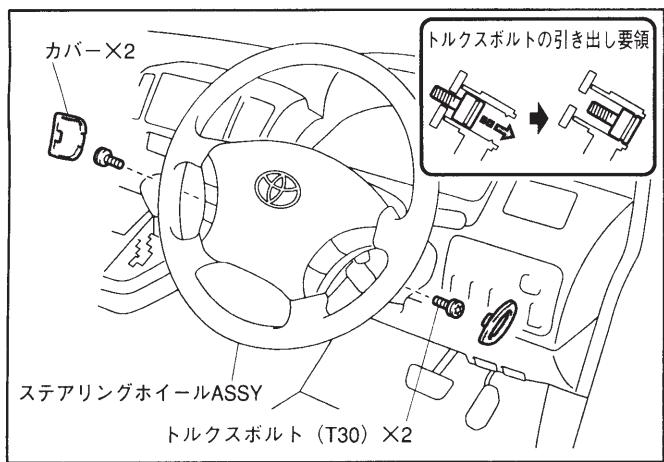
アドバイス

- ・バッテリーのマイナスターミナルをはずすと、クロック、ラジオ、トリップメーター等のメモリーが消去される為、作業前に各メモリーの内容を記録してください。

取り付けに必要な工具等

- ・一般工具、トルクスソケットレンチ (T30 : 09042-00010)、トルクレンチ、保護テープ、保護シート、SST (09950-50013、09951-05010、09952-05010、09953-05020、09954-05021)

ステアリングホイールASSYの取りはずし



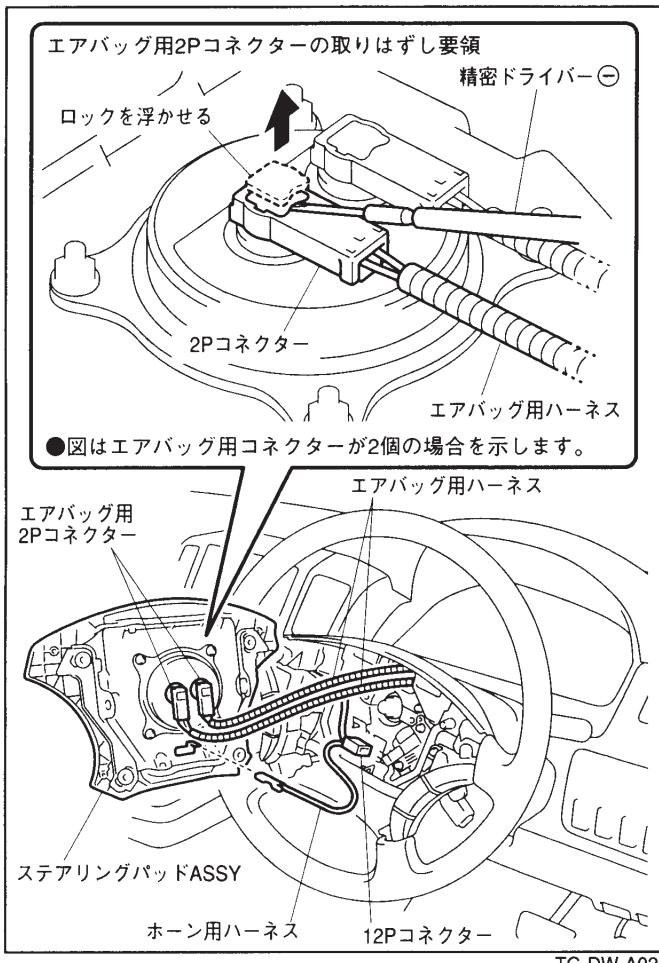
本取付要領書でのイラストで、インストルメントパネル周辺に関しては該当車種と異なる場合があります。

△ 警告

バッテリーのマイナスターミナルをはずしてから90秒以上経過後に作業を開始してください。

ステアリングパッドASSYの取りはずし

1. カバー（2個）を取りはずす。
2. トルクスソケットレンチ (T30) を使用して、トルクスボルト（2本）を、空回りするまで緩める。
3. トルクスボルト（2本）を引き出す。



4. ステアリングパッド ASSY を、図の位置まで取り出でて保持する。
5. スパイラルケーブル用の 12P コネクターおよびホーン用ハーネスの端子（1 個）を取りはずす。
6. エアバッグ用 2P コネクターの取りはずし要領に従い、エアバッグ用の 2P コネクター（1 個または 2 個）を取りはずす。

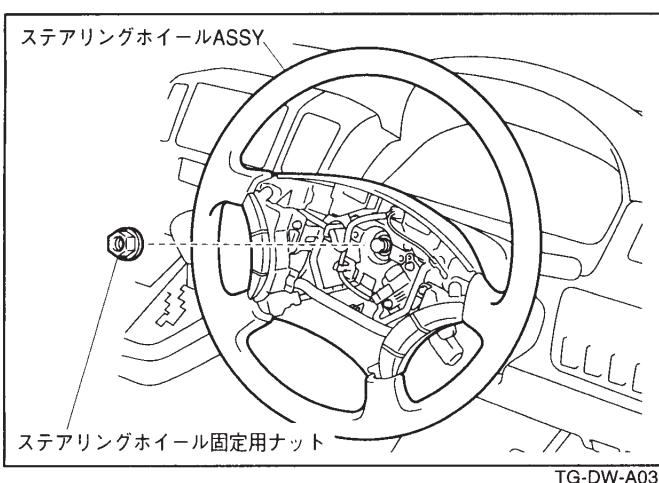
△ 注意

車両ハーネス断線の恐れがある為、ステアリングパッド ASSY は無理に引っ張らないでください。

7. 意匠面を上にしてステアリングパッド ASSY を、平坦な安定した場所に置く。

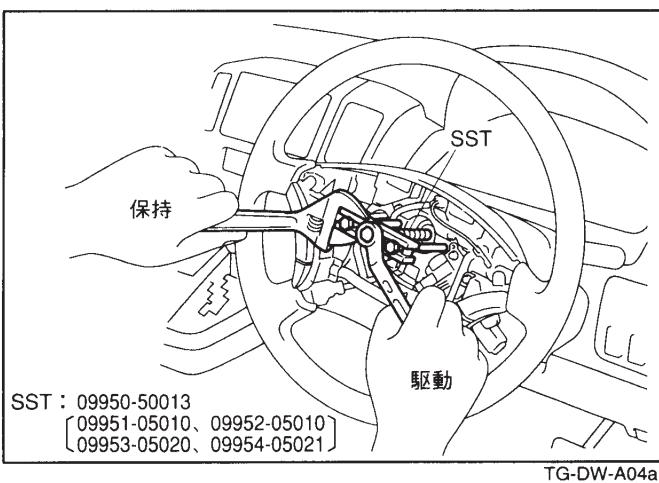
△ 警告

1. 意匠面を下にしてエアバッグが展開すると非常に危険な為、ステアリングパッド ASSY は、必ず意匠面を上にして置いてください。
2. ステアリングパッド ASSY は、高温にならない場所、水分および油分等の付着の恐れがない場所に保管してください。



ステアリングホイール ASSY の取りはずし

1. ステアリングホイール固定用ナットを取りはずす。



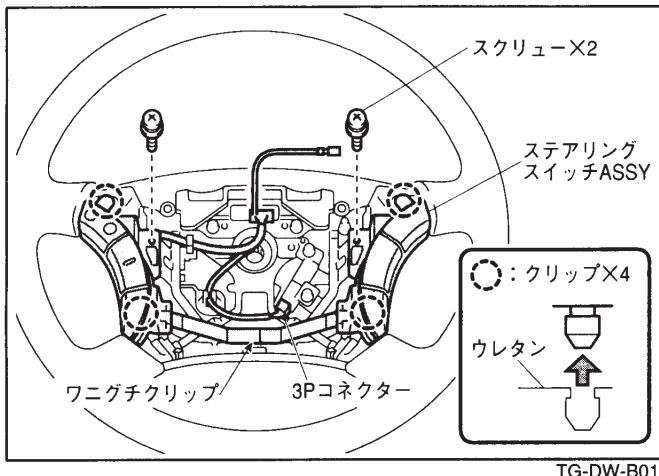
2. SST (09950-50013) をステアリングホイール ASSY にセットする。
3. SST を使用してステアリングホイール ASSY を取りはずす。

△ 注意

1. SST のセンター ボルト（ネジ部および先端部）は、グリス等を塗布してから使用してください。
2. ステアリングホイール ASSY は、必ず水平な状態にしてから取りはずし作業を行ってください。

※車両によってスクリューの数や、ピン、ツメの有無取り外し方法が異なる場合がございます。

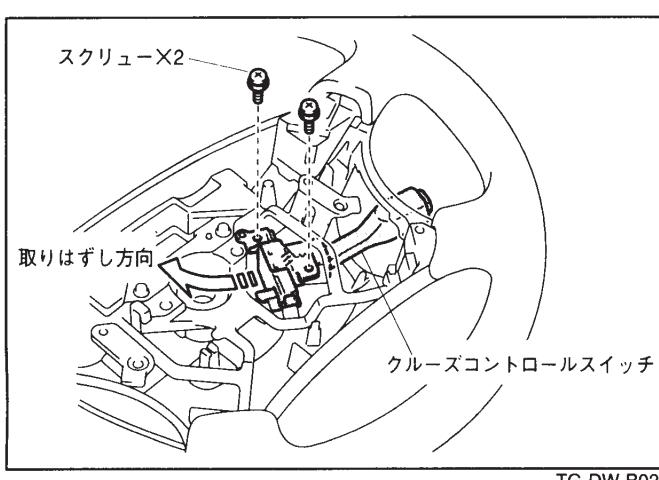
ステアリングホイールASSYの分解



ステアリングスイッチ機能およびクルーズコントロール機能等の有無によって、取りはずし部品および作業要領に若干の違いがあります。

ステアリングスイッチ ASSY の取りはずし

1. クルーズコントロールの3Pコネクターおよびワニグチクリップを取りはずす。
(装着車両のみ)
2. スクリュー（2本）およびクリップ（4箇所）をはずし、ステアリングスイッチ ASSYを取りはずす。

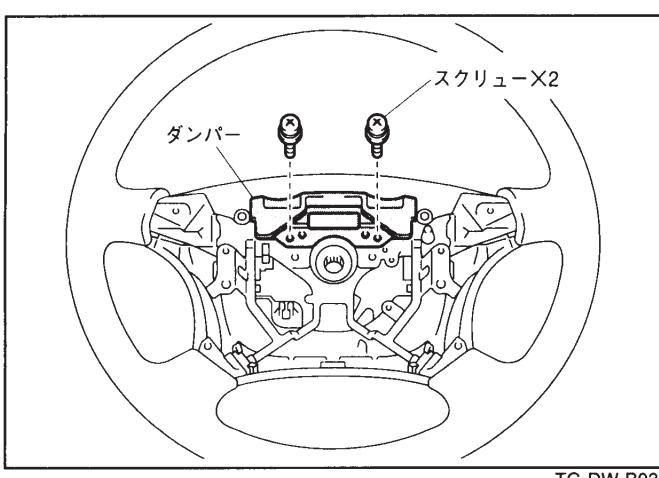


クルーズコントロールスイッチの取りはずし

スクリュー（2本）をはずし、クルーズコントロールスイッチを矢印の方向から取りはずす。
(装着車両のみ)

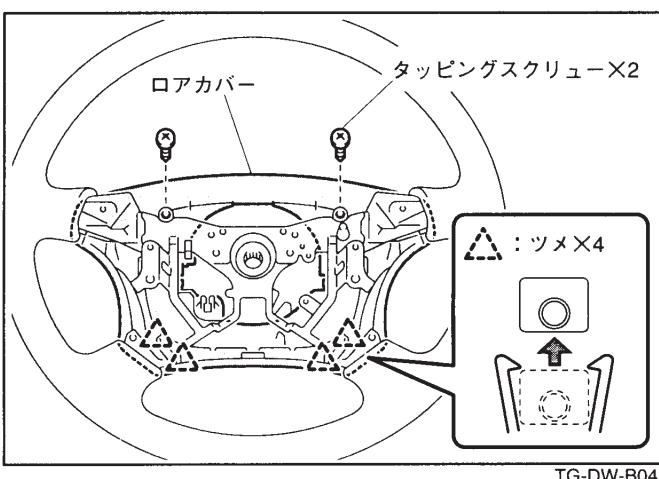
△ 注意

取りはずしの際は、芯金で意匠面に傷を付けないように充分注意してください。



ダンパーの取りはずし

スクリュー（2本）をはずし、ダンパーを取りはずす。
(装着車両のみ)



ロアカバーの取りはずし

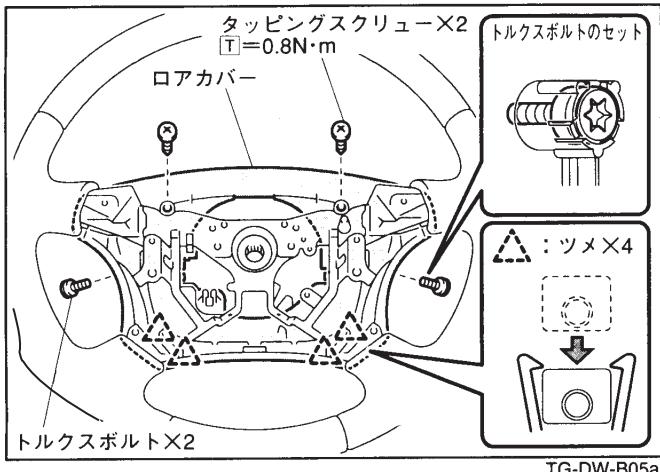
タッピングスクリュー（2本）およびツメ（4箇所）をはずし、ロアカバーを取りはずす。

△ 注意

ツメを広げてロアカバーを取りはずす際は、破損のないよう慎重に作業してください。

*車両によって、一部取付方法が異なる場合がございます。

スポーツステアリングASSYの組付け



ステアリングに組付ける部品は、
ステアリングホイールを除き、全ての部品を
再使用いたします。

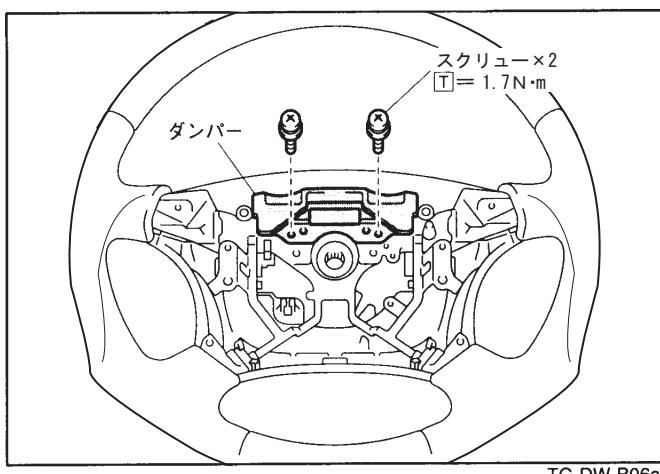
△ 注意 再使用する全ての部品（ボルト・ナット類を含む）は、異常がない事を確認
してから組付けてください。

ロアカバーの組付け

- トルクスボルト(2本)をロアカバーにセットする。
- ロアカバーをタッピングスクリュー(2本)で
スポーツステアリングASSYに取り付ける。

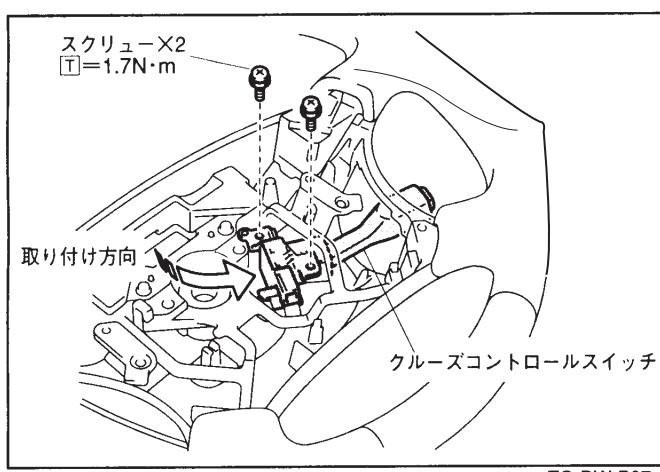
△ 注意

ツメを広げてロアカバーを組付ける際は、破損
のないよう慎重に作業してください。



ダンパーの組付け

ダンパースクリュー(2本)で、
スポーツステアリングASSYに取り付ける。
(装着車両のみ)

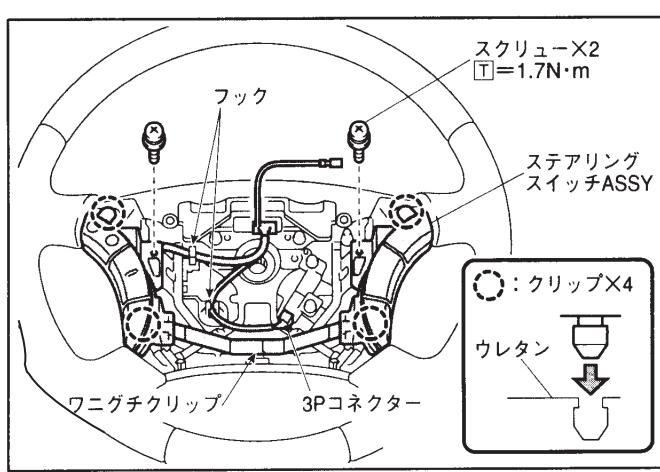


クルーズコントロールスイッチの組付け

クルーズコントロールスイッチを矢印の方向から通し、スクリュー(2本)で固定する。
(装着車両のみ)

△ 注意

取り付けの際は、芯金で意匠面に傷を付けない
ように充分注意してください。



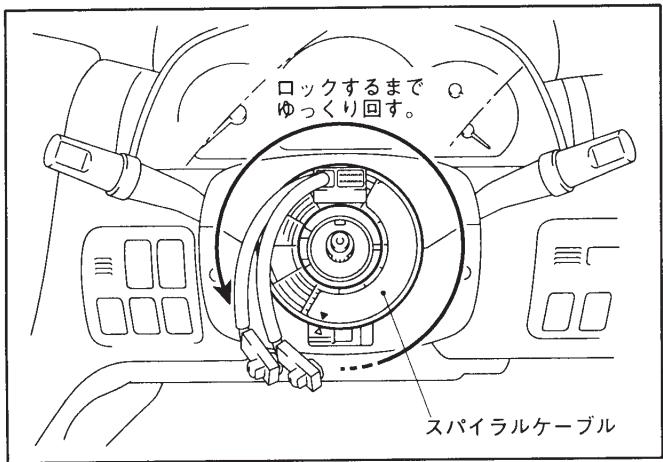
ステアリングスイッチ ASSY の組付け

- ステアリングスイッチ ASSY のクリップ(4箇所)
を嵌合し、スクリュー(2本)で固定する。
- クルーズコントロールの3Pコネクターおよびワ
ニグチクリップを嵌合する。
(装着車両のみ)
- ステアリングスイッチ ASSY のハーネスを指定の
フックにクランプする。
(装着車両のみ)

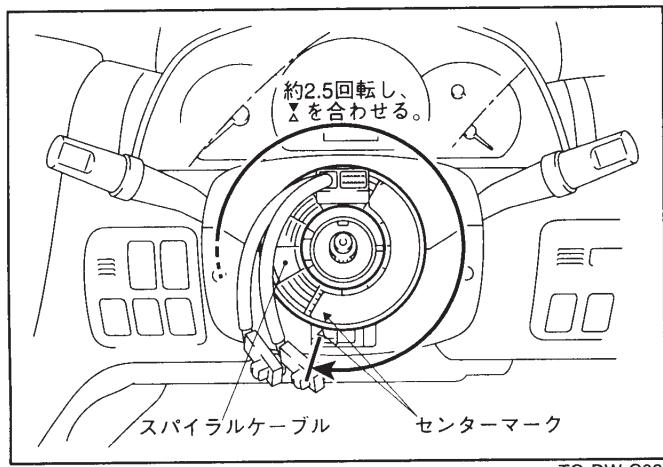
△ 注意

ステアリングスイッチ ASSY のハーネスは、可
動部に干渉したり、噛み込みのないように配線
してください。

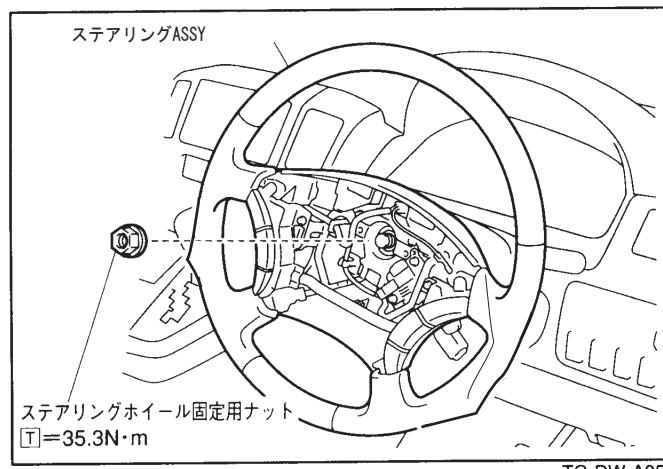
ステアリングASSYの取り付け



TG-DW-C01



TG-DW-C02



TG-DW-A05

スパイラルケーブルのセンタリング

1. フロントタイヤが直進状態である事を確認する。
2. スパイラルケーブルを反時計方向にロックするまで回す。

アドバイス

スパイラルケーブルは最大5回転します。

3. スパイラルケーブルをロック位置から時計方向に2.5回転戻し、図に示したセンター・マークを合わせる。

ステアリングASSYの組付け

1. ステアリングASSYを水平な状態にして、ステアリングコラムシャフトに差し込む。
2. 指定トルクに従いナットを締め付け超同色スポーツステアリングを固定する。

警告

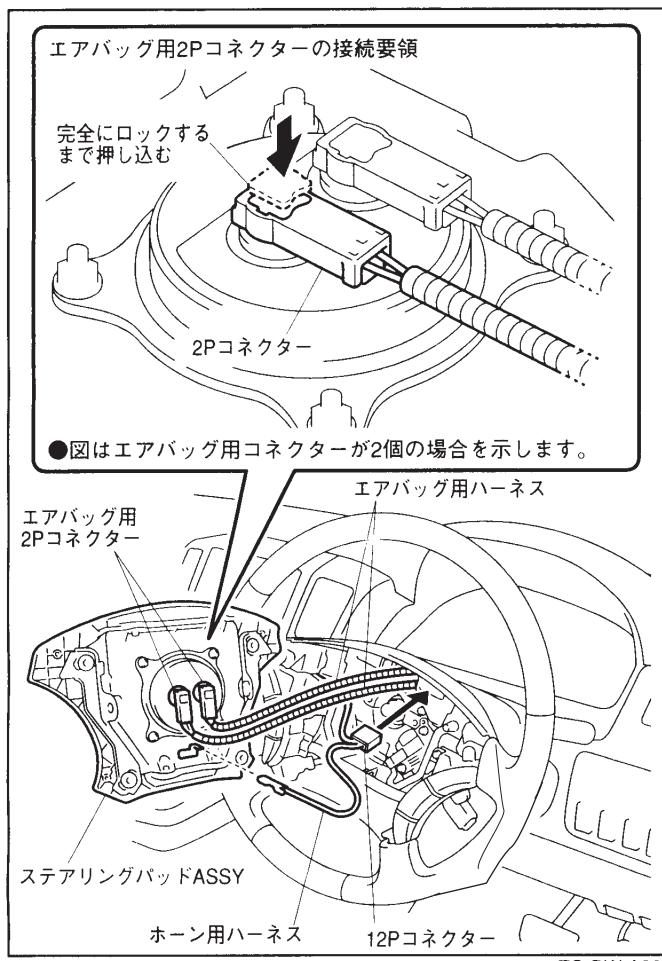
締め付け作業の際はトルクレンチを使用し、必ず指定トルクを厳守してください。

取りはずしたステアリングパッドASSYが以下の事項に該当する場合は新品と交換してください。

- ・落下させた、衝撃を加えた、ひび、へこみ、その他の変形がある。
- ・高温となる場所に放置した、水分および油分等の付着がある。

警告

1. ステアリングパッドASSY内部回路の抵抗測定および分解修理は、絶対に行わないでください。
2. ステアリングパッドASSYを廃却する場合は、廃却マニュアルに従い適切に処理してください。



ステアリングパッド ASSY の取り付け

1. ステアリングパッド ASSY を図の位置で保持する。
2. エアバッグ用 2P コネクターの接続要領に従い、エアバッグ用のコネクター（1個または2個）を接続する。

△ 注意

コネクターが2個の場合は、ステアリングパッド ASSY 側のハウジング色とエアバッグ用のコネクター色を合わせてください。

- ・黒色 2P コネクター → 黒色 2P ハウジング
- ・橙色 2P コネクター → 橙色 2P ハウジング

3. スパイラルケーブル用の 12P コネクターおよびホーン用ハーネスの端子（1個）を接続する。
4. ステアリングパッド ASSY をウッド調ステアリングホイール ASSY に取り付ける。

△ 注意

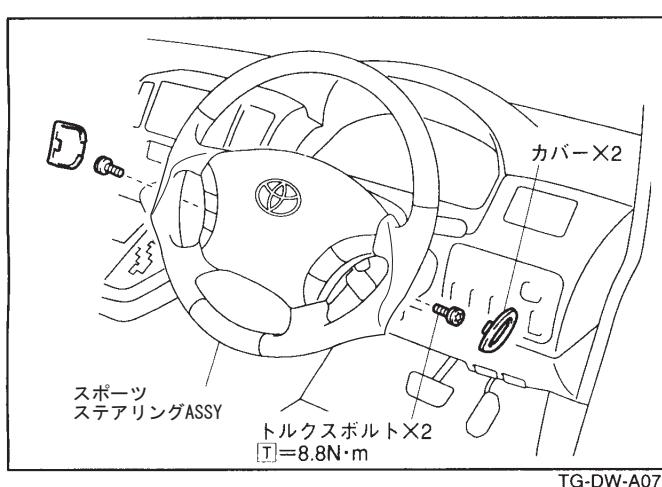
1. 車両ハーネス断線の恐れがある為、ステアリングパッド ASSY は無理に引っ張らないでください。
2. ホーン用ハーネスおよびエアバッグ用ハーネスは可動部に干渉したり、噛み込みのないように収めてください。

5. トルクスソケットレンチ（T30）を使用して、指定トルクに従いトルクスボルト（2本）を締め付け、ステアリングパッド ASSY を固定する。

6. カバー（2個）を取り付ける。

△ 注意

締め付け作業の際はトルクレンチを使用し、必ず指定トルクを厳守してください。



作動確認

1. バッテリーのマイナス端子を正しく接続した後、ホーンが正常に鳴る事を確認してください。
2. イグニッションスイッチをON位置にしたとき、エアバッグウォーニングランプが点灯し、その後消灯する事を確認してください。
3. ステアリングスイッチ機能が正常に作動する事を確認してください。

上記、確認作業で作動不良が発生した場合は、車両の修理書に従いトラブルシューティングを行ってください。

バッテリー復元時の注意事項

用品の取り付け作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。

初期化作業の手順を記載しますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

- 対象車両部品： ① パワーウィンド（標準装備）
② バックドアロック（標準装備）
③ パワースライドドア（工場装着オプション）
④ バックガイドモニター（工場装着オプション）
⑤ 電動サンルーフ（工場装着オプション）（08460-58010、08460-28020のみ）
⑥ 電動ムーンルーフ（工場装着オプション）（08460-30030のみ）

◆ 初期化手順

① パワーウィンド

各ドアのパワーウィンドスイッチをUP操作してガラスが全閉停止後、さらに1秒以上スイッチを全閉操作（AUTO UP保持）する。但し、ウインドが閉じきられている場合は、半分くらい下げるから初期化作業を行う。

初期化の確認方法

以下のいずれかの方法で確認する。

- 各ドアのパワーウィンドスイッチのインジケータが点滅→点灯へ変わる。
- 運転席のパワーウィンドマスタースイッチでの各ドアの開閉操作が可能になる。

② バックドアロック

バックドアを一度閉めて（バックドアが開いている場合のみ）から、運転席パワーウィンドマスターイッチにてロック／アンロック操作をする。

初期化の確認方法

バックドアを手動で開ける事が可能になる。

③ パワースライドドア 但し、装着車のみ

手動でスライドドアを閉める。（スライドドアが開いている場合のみ）

初期化の確認方法

室内のコントロールスイッチおよびワイヤレス操作でドア開閉操作が可能になる。

※：イージークローザー動作が完全に終了してから確認ください。

④ バックガイドモニター（画面にシステム初期化中が表示される） 但し、装着車のみ

- 車両キーをイグニッションスイッチへ差し込み、ONポジションへ回し、シフトを・「R」レンジにする。（ディスプレイがバックガイドモニターへ変わる。）
- 左右両方にステアリングをいっぱいにくる。

初期化の確認方法

画面上のシステム初期化の表示が消え、予想進路のラインが表示される。

⑤ 電動サンルーフ 但し、装着車のみ

- ルーフガラス全閉状態にし、さらにTILTスイッチを押しチルトアップさせられた状態で約1秒押し続ける。

初期化の確認方法

電動サンルーフのオートオープン、クローズ機能が作動すること。

⑥ 電動ムーンルーフ 但し、装着車のみ

- ルーフガラス全閉状態にし“TILT UP”スイッチを押しルーフガラスがチルトアップ→チルトダウン→全開→全閉となるまで押し続ける。

初期化の確認方法

電動ムーンルーフのオートオープン、クローズ機能が作動すること。

最終確認

- ステアリングおよび取り外した車両部品が確実に取り付けられているか点検してください。
- 取り付けの際、ステアリングおよび車両部品に傷をつけていないか確認してください。